

あさひ環境通信 vol.9

9月号 発行日:平成27年9月10日

発行:朝日メンテナンス工業(株) 統轄本部 バリュース推進部

第46期を迎えて…「システムが企業を成長させる」

8月21日から第46期がスタートしました。
今期の経営政策は、「システムが企業を成長させる・価値ある企業づくり」です。マーケットでは、常に競争があります。競争は、強い会社が勝つのが常です。だから強い会社にならないといけません。我々の業界での競争は近年、多くの場合、「コスト」と「内容(システム)」の2つの競争です。コスト競争で勝つだけの力が当社にあるのか? 残念ながら必ずと言っていい位、資本力のある会社が勝ちます。そんな環境下で我々が21世紀を生き抜くには、差別化(価値あるサービス)しかないと考えます。どんな企業も同じことの繰り返し作業は、長年の間に必ず「価値」が下がり、「価格」が下がります。我々も同じサービスの提供では、「価値」が下がり、コスト競争をするしかありません。我々が21世紀を生き抜くには、常に企業価値を高める開発をする。そんな企業文化を作るしかないと考えます。

なぜ21世紀を生き抜く必要があるのか? 会社とは詰まるところ、会社と社員との関係の考え方「人はなぜ働くのか?」といった哲学的な考察に至るのではないのでしょうか。働く理由は、人それぞれだと思います。生活のため、家族のため、夢を叶えるため、いろんな理由があると思います。大切なことは、仕事を通じ己を磨き、世に貢献すること。働くことは辛いことが伴います。しかし、それ以上に喜びや誇りや生きがいを与えてくれる。なにより、必要とされていることを実感する。人は必要とされないと生きてはいけません。会社は人が幸せになるための道具であり、手段であると思います。だから会社は潰せない。私はコノ会社で、なぜ会社は永遠でないといけないかを学びました。

さて、21世紀を生き抜く第46期の経営政策は次の3つを実施します。

1. 本社機能の一本化

従来、本社(事務機能)と本社春日井分室、中部エリア事務所(運営機能)に別れていましたが、事務所を本社に統合(本年11月予定)し機能の一本化を実施し、事務管理システム(スケジュールから請求まで)の構築を図り、スピード化を実現します。合わせて組織の見直しも実施します。

2. 清掃のコミュニケーション行為

(1) 総合消臭バイオケアシステムの構築

4年間に渡り取組み、ようやくいろいろな施設や企業様との取引が始まりました。今後、新規契約拡大と更なるシステムの改良を進めます。

(2) 新清掃システムの構築

2S+1Sの徹底は、もちろんのこと環境負荷の低減をめざし、新清掃システムの開発を進めます(現在、店舗で実験中)また、現場の従業員、協力会社様の方々とのコミュニケーション方法も企画して取組みをスタートします。

3. 保守点検のコミュニケーション行為

保安監督事業を目指し、小型店の設備巡回点検サービスの構築を実施します。

まだまだ暑い日が続きます。体調管理には十分気を付けていただき、元気で、明るく、楽しく、毎日の仕事をお願い致します。

わすれない みんなをつなぐ 21世紀を生き抜く念(おも)い
「社の心」— 大切と感謝
・お客様を大切にしましょう
・同僚を大切にしましょう
・家族を大切にしましょう
・お客様に感謝しましょう
・同僚に感謝しましょう
・家族に感謝しましょう
「社の約束」
・全従業員の生活を維持し向上を追求する
「社の目標」
・仕組みとお客様のニーズをつなぐ
「社の使命」
・社会に認められる仕事をする
「社の信用」
・100-1=0 100%の信用も1つのミスでゼロになる

代表取締役社長 山下一也



朝日・バイオケアシステム® レポート

バリュース推進部 主任
植田悠一

公立甲賀病院(滋賀県)

デモを開始して約半年経ちますが、お客様からも一定の評価を頂き、この度、来年度本格導入となり、見積を提出しました。今回1Fトイレでの見積り提出になりましたが、そこで病院関係者の方々からさらなる評価を頂ければ今後各階にバイオケアシステムの拡大に繋がると考えております。



能登川病院(滋賀県)

新規でバイオケアシステムを提案します。滋賀県東近江市にあり、当社の協力会社様からの依頼案件です。トイレの臭いで困っておられるとのことで、当社のバイオケアシステムで何とかならないかというご相談を頂きました。近日中に現場確認をし、お客様にとって最適なバイオケアシステムを提案したいと考えております。



七尾市役所(石川県)

2015年4月より利用頻度が高いトイレ1か所でバイオケアシステムをデモ導入し約5か月検証してきましたが、バイオケアシステムを導入していないトイレに比べ臭気測定の結果も低い数値で推移しております。また、この5か月間でバイオケアシステムを導入していないトイレでは配管の詰まりがしばしば発生しました。つまり、バイオケアシステム導入トイレでは臭気も抑制され、配管の詰まりもなくなったという検証結果が得られました。



現在、来年度に向けた予算取りが行われています。1か所のトイレから館内全てのトイレでバイオケアシシステムが導入されるよう、当社も見積りを提出しました。来年春には良い報告が出来るのを楽しみにしております。

能登歴史公園(石川県)

2015年5月よりバイオケアシステムを導入し、約4か月経ちましたが、結果は良好です。引き続き年2回の訪問点検を続け、お客様に適切なアドバイスをしていきます。



JR鎌倉駅、鎌倉宮(神奈川県)

2015年6月下旬に鎌倉市が管理する円覚寺公衆トイレにて、バイオケアシステム導入のデモンストレーションを実施しましたが、環境保全課担当者様から良い評価をいただき、2015年9月頃にJR鎌倉駅と鎌倉宮の公衆トイレにバイオケアシシステムを導入することになりました。今後も、鎌倉市の公衆トイレへのバイオケアシシステム導入拡大にむけて取り組んでまいります。



第46期に向けて

みなさん、毎日のお仕事お疲れ様です。まだまだ暑い日が続いておりますがこの暑さももう少しでひと段落しそうです。朝晩の気温の変化が激しい時期ですので体調には十分気を付けて下さい。

さて、当社は8月21日から第46期を迎えました。企業の寿命としても、人間の年齢のように、脂ののった円熟期であります。皆様の努力のおかげで、新しいお客様も徐々に増えつつあり、これから年末までは大変忙しくなりそうです。これもひとえに皆様方のご協力の賜物であります。改めて大変ありがとうございます。

そして、46期統轄本部の方針は、次の通りです。

統轄本部方針

基本の徹底と『朝日らしさ』の追求

飛びぬけて良いといわれる差別化したシステムを創り、お客様に満足していただく

特に今期は力を入れて取組みをするのは『システムの構築』です。皆さんもご承知のバイオケアシステム、そして、これから必要とされる設備巡回システム、また剥離頻度を軽減する清掃システムを創り上げることです。私たちはこれからも誰からも必要、そして、愛される企業として、高付加価値のシステム、サービスで差別化を高めていきます。また、現場管理の品質向上、事故撲滅に向けて46期は取り組んでいきます。

そして、今期より新たに応募者の紹介制度を8月21日より開始いたします。現場の皆さんがお友達、知りあいの方を紹介していただいて、その方が入社後3か月経過後、紹介していただいた方に五千元を支給いたします。(スタッフは除外)詳しくは本社スタッフにお問い合わせください。

最後に、46期は皆様に信頼され、愛される「朝日」、皆さんとともに一緒に歩む「朝日」を目指したいと考えます。どうかよろしくお願い致します。

(統轄本部 林)

業務部・ニュースリリース

ユニー弥富物流センターの清掃・設備管理を受注しました。

愛知県海部郡弥富町にあるユニー弥富物流センターは、中京・関東・静岡・北陸各地区のユニー店舗への商品の配送の拠点で、地上3階建、延床面積約49,000㎡の物流センターです。清掃管理は事務所棟、構内各トイレなどの日常清掃業務で、設備管理は週1回の巡回設備点検業務です。平成27年8月下旬より管理を開始することになりました。



(H. Pより)

(静岡エリア事務所)

社会福祉法人鳳会 特別養護老人ホームふじトピア・グループホームふじトピア施設管理業務

管理内容は、建物内床面、ガラス、トイレ、空調機フィルターの定期清掃全般と消防設備点検、特殊建築物定期検査・建築設備定期検査などの設備業務です。平成26年4月1日より施設管理業務をスタートして約1年半近くなりますが、施設長様や職員の皆様にも信頼されております。今後、更なる信頼に応えるべく、管理業務に励んでまいります。



お知らせ：安全推進委員会

9月21日(月)から9月30日(水)まで、秋の全国交通安全運動が実施されます

〔運動の重点〕

- 子供と高齢者の交通事故防止
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
(特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底)
- 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶(薬物中毒も含めて絶対に許されません)

以上、社員一丸となって「交通事故ゼロ」に向けて職場意識の高揚に努めよう！！



全国安全衛生週間 10月1日(木)～7日(水)が実施されます 準備期間 9月1日(火)～30日(水)

〔スローガン〕

「職場発！ 心と体の健康チェック はじまる 広がる 健康職場」

〔こんなことも心掛けをしましょう〕

- スマホ中毒(脱依存)

休憩になるとスマホを手に取り、暇があるとスマホを手に取り、これは許されないことですが、仕事中でもスマホが気になって仕方がない方は要注意です。

- 夏バテ予防(健康管理)

今年の夏は暑い日が続きました。夏バテ予防といっても難しいのですが、やはり暴飲暴食を抑えることや、体を秋に向かって慣らすことも大切です。

- 歯みがき習慣(口の健康)

食事ごとに歯みがきをする習慣は歯周病などの予防効果があることは皆さんご存知と思います。最近多くの職場で「歯みがき習慣」を実践される方が見受けられます。



〔編集後記〕

お笑い芸人の「又吉直樹」が「火花」で芥川賞を受賞した。お笑い芸人の下積みは厳しくその成功もその人気が続く保証もなく、そんな不透明な明日を承知しつつ、道を外す芸人のことや複雑な人間模様があらすじとなっている。「又吉」は吉本に在籍して十数年に渡り、会社の雑誌にエッセイをノギャーで書き続け、それを楽しくおもしろいと感じていたという。この雑誌編集者が彼の非凡を見出し小説の執筆を勧めたことが、「火花」という初めての小説を大きく開花させた。インターハイにも出場し強豪校のサッカー選手であった「又吉」は、真っ直ぐ前を見て人気芸人となり、人気作家にもなった。

私は「環境通信」、その前の「あさひだより」と編集に関わってきたが、社内の寄稿を有難く思わずにはいられない。果たして、楽しく書いて貰っただろうか、仕事を楽しく励んで貰っているだろうかと思いをはせつつ、次号での楽しく書いて貰った寄稿を期待せずにはいられない。(ぐち)

